

令和 7 年 4 月 1 日

(宛先)志摩市議会議長

会派名 新 風
代表者氏名 小 河 光 昭

政務活動費実績報告書

志摩市議会政務活動費の交付に関する条例第7条の規定により、下記のとおり令和6年度政務活動費に係る調査研究、研修、要請・陳情活動の実績について報告します。

記

1 実績報告の期間

令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 3 1 日

2 調査研究、研修、要請・陳情活動の概要

・視察研修

耕作放棄地解消に向けた取り組みを学ぶ（飯館村）令和6年11月5日

東日本大震災で原子力発電所が甚大な被害を受け、その放射能が飯館村を襲い、全村民が避難を余儀なくされた。そのため、主産業であった農業は除染を含め多くの対応が必要となり、多くの農業経営者が耕作放棄をするに至った。現在その復刻に向けて様々な取組を行っていることから、飯館村の取り組みの現状と将来に向けた農業復興への取り組み計画についての視察を行った。

東日本大震災被災と復興及び震災後の議会活動（相馬市）令和6年11月6日

相馬市における東日本大震災の被災状況とその後の復興の歩みについて学ぶと共に被災後の議会活動はどのようにされており、どれくらいの時期から通常の議会活動が行えるようになったかを学ぶための視察を行った。

灯台ワールドサミットへの加盟を呼びかけ及びいわき震災伝承みらい館見学（いわき市）令和6年11月6日

参観灯台である塩屋埼灯台を有するいわき市に志摩市が呼びかけをして実施している灯台ワールドサミットへの加盟を呼びかけるため、志摩市の資料と灯台ワールドサミットの資料を持っていき、観光振興課を訪問した経緯をお伝えし、対応していただいた。その訪問前に現地視察（塩屋埼灯台）をするとともにいわき震災伝承みらい館にも立ち寄り、震災における災害と住民の行動について学んだ。

未来のまちづくりの取り組みを学ぶ（浪江町）令和6年11月7日

福島県浜通り地域の3自治体と全国8企業が未来のまちづくりに向け共同声明を発表した。近年

官民共同での事業構築等が積極的に行われていることから、浪江町におけるみらいのまちづくりの聞き取りを行い、浜通り地域における新しいモビリティを活用したまちづくり連携協定と浪江町の取組について乗車体験を含めた視察を行った。

リサイクル率日本一の取り組みとそこに行き着くまでの取り組みを学ぶ（大崎町）令和7年1月16日

自治体のリサイクル率は全国平均が約20%である中、大崎町は83%を超えている。その実績は、2006年から15回もリサイクル率日本一を達成していることから、そこに至るまでの取り組みや苦悩の聞き取り調査を行うとともに関係施設の視察を行った。

宿泊税導入に至った経緯と課税開始までの協議内容を学ぶ（福岡市）令和7年1月17日

福岡市は宿泊税を導入しているが、国内で唯一県と市が宿泊税を導入している。県民税と市税を賦課していることを考えると二重課税と思われるこの賦課もそうではないと思われるが、県と市がどのような調整をし、宿泊事業者との調整はどのようなものがあり、注意しておかなければならない事項などの聞き取り調査を行った。

・広報広聴

新風だより第4号発行

新風の政務活動報告をするため、志摩市全域の主要新聞折り込みをした。

新聞折り込み枚数：12, 150枚

・セミナー研修（京都J Aビル）令和7年3月27日

議会の運営の仕方について、どういう根拠を基に運営されていたのかを学び、今後の議会活動に役立てたく、セミナーを受講した。

内容：「事例で考える議会運営のポイント」

- 1.突然提出された動議の取り扱い
- 2.不穏当発言かどうか判別のつかない発言の取り扱い
- 3.議長不信任決議の先決性判断とその対処方法
- 4.外交問題や所管外にかかる質問・意見書の取り扱い
- 5.条例・予算審議や質問における除斥の取り扱い
- 6.事務分掌条例の改正と委員会条例等の取り扱い
- 7.会議時間の変更手法
- 8.兼業禁止かどうかの判断
- 9.質問・質疑の省略の是非
- 10.事前審査かどうかの判断
- 11.発言の訂正・撤回の判断基準
- 12.審査予定表と休会の取り扱い
- 13.議事日程・審査日程の変更取り扱い
- 14.会議録署名議員の欠席時の取り扱い
- 15.発言取消の配布用会議録の取り扱いと会議録原本への開示請求
- 16.委員外議員の活用と留意点

17.確定日付ある議員辞職願の取り扱い

18.議事と議決の定足数の捉え方

19.継続審査・調査の期間と手続き

20.オンラインによる一般質問とオンライン委員会での取り扱いの違い

21.その他

講師：廣瀬和彦（(株)廣瀬行政研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制参事）